

高教組 HP



高教組 fb



教え子をふたたび戦場に送らぬ

# 兵庫高教組新聞

全職員版 冬号

2021年12月4日

兵庫県神戸市中央区北長狭通5丁目2-10 兵庫県高等学校教職員組合 発行

TEL: (078) 341-6745 E-mail: honbu@hyogo-kokyoso.com



## 2021賃金権利確定交渉(11月25日)

長時間にわたる交渉で

### 当初提案された「期間率見直し案」を押し返し、妥結！

#### 2021交渉ドキュメント

\* 私たちの給料や休暇に関することは、その年度の秋に行われる労働組合との交渉で確定します \*

<10月12日 県人事院勧告> ・給料表改定なし、期末手当引き下げ  
・介助員、生活・学習支援員の勤勉手当支給や病休復活の要請は県教委にも伝える。

#### <11月9日 県教委との第1回交渉>

高教組:賃金引上げ、代替教員未配置問題解決、PC 機器担当者の負担軽減と人員配置、会計年度職員・臨時的任用者、再任用者の待遇改善などを強く要求。

県教委:勧告通り期末手当の削減と、期末手当の期間率を国に準じて改定し、さかのぼっての半年(2021年6月から)に一日でも病休や特欠をとれば減額する制度の改定を提案。 **大紛糾!**

#### <11月25日午後1時15分 県教委との第2回交渉>

高教組:期間率改悪案撤回を強く要求。要求書にあげられた諸要求実現を迫る。

県教委:期間率見直しや臨時的任用職員の待遇改善については、もう少し協議する。

#### <11月25日午後8時20分、第3回交渉> 県教委成案提示 →<午後10時妥結> 以下主な要点

- ・期末手当12月期から削減。ただし会計年度職員は12月期は削減を見送り!
- ・勤勉手当の期間率変更は、来年6月期から。病休など30日以内なら除算しない。(100%支給)
- ・臨時講師の臨時教諭への条件緩和 ・不妊治療休暇新設 ・子育て支援休暇拡充 など

**詳細は調査情報をご覧ください。高教組 HP、fb にも上げています。**

「2021年6月から一日でも病休とっていたら12月の勤勉手当減額」という提案を跳ね返して、「さかのぼらない」「病休をのぞく」など前進面を評価して妥結しましたが、今後(12月2日から)特別欠勤も減額の対象になります。休暇制度を巡って不安や質問がある方は、高教組本部に遠慮なくご相談ください。

## 確定交渉を 終えて



今回も交渉団は、職場で「がんばってください」と声をかけてもらったこと、SNSで多くの訴えと応援のメッセージをいただいたことで、大きな力を得ることができました。高教組が大勢の方に信頼されていることがよくわかりました。たくさんの署名もいただき、ありがとうございました。

しかし、知事選で兵庫の政治地図が変わり、教職員への労働強化の攻撃は今後一層拍車がかかることが予測されます。権力に対抗する大きな「数の力」が必要です。組合をもっと強く大きくするために、加入しましょう。今、拡大強化月間中です。あなたの加入をお待ちしています。

## サービスシステム導入をめぐるって

2022年1月から全県で実施される新システム。すでに調査情報 No 21でお知らせしたように、出勤簿や年休簿の廃止。出退勤管理や休暇取得の手続きが、すべて個人のPC上で行われるという大きな変更で、新年早々の混乱が心配されます。高教組は、今回のシステム変更が教職員の労働強化につながる危惧があると考え、県教委と複数回にわたって話し合いをしてきました。計画の概要と、問題点や今後の課題をお知らせします。

対象	出退勤および勤務時間管理の内容	休暇管理の内容
事務職、現業職を除く、一人一台PCが配布されている教員（正規と常勤講師）が対象。	<ul style="list-style-type: none"><li>・出勤後のPCのログオン時刻、退勤前のログオフ時刻が出退勤時刻として記録される。</li><li>・週休日や勤務の割り振りは、管理職が設定。勤務の状況で複数パターン入力可能。</li><li>・個別の修正は必要に応じて管理職が行う。</li><li>・月末に打ち出すと、その月の総労働時間がわかる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・すべての休暇や欠勤の必要がある場合、自分でPCに打ち込む。年休以外の休暇や欠勤は、取得可能な条件や取得可能日数、すでに取得した累積時間が記録される。</li><li>・代理申請も可能。</li></ul>

## 心配されることと県の回答（→）

PCが最新機種でなく、「ゆずりはネット」も円滑に動かず、ログオンに10分以上時間がかかる。起動が勤務開始時間に間に合わない場合はどうなる？

→担当課からは回線は大丈夫と聞いている。  
PCは順次買い換える予定。起動が遅れた旨を管理職に伝えて修正してもらえ。

年休申請を取り消す場合は？学年会議や校務会議が勤務時間を超えた時や、生徒指導や行事準備で勤務の割り振り変更の必要が生じたときは？

→休暇申請や勤務時間など、一度入力されたものは個人では修正できない。管理職に申し出る。具体的なことは各学校で協議してほしい。

出勤して職員室に入る前に農場に行ったり、出勤途上で登校指導したり、部活指導の運動場から帰宅を急いだりと、多様な動きがある。私たちの仕事は県庁の仕事とは違うのを理解されているのか？

→実際に運用を始めないとわからない部分は多いとは思っている。見直しもやっていきたい。

長時間労働を隠すために、従事時間申告表提出時に適度な時間に書き換えさせていた管理職もいた。管理職による意図的な改ざんは起きないか？

→管理職の意図的な改ざんは懲罰対象だ。あってはならないと認識している。

情報担当の負担が大きすぎる。早急にサポートできる体制や人的配置が必要ではないか？  
→県としてサポートデスクを設置する。  
人的配置は担当課としても要請したい。

### 各職場で管理職と話し合いを持とう

出退勤時間の修正や休暇申請（代理申請含む）・勤務の割り振り変更の手続きなど、具体的なことは各職場に委ねられています。組合が窓口となり、管理職と継続的に話し合っ働きやすい職場を作っていきます。

県は、今後も現場の声を聞き、高教組とも話し合いを持つことを11月25日の交渉でも約束しました。  
不安や問題点など、高教組本部までお寄せください。

### 県教委に提出した確認事項

1. 新システム導入によって教職員の労働強化にならないよう、十分に配慮すること。
2. 本人の了解なく、記録データの修正を行わないこと。
3. PC 起動の不具合による出勤時間の修正や、校務でPC 起動が遅れたり早まったりする場合の修正など、各学校で教職員からの申請に円滑に応じること。
4. 運用開始にあたって各学校で教職員の意向を十分に聞くこと。また運用開始後も柔軟に見直しを図ること。
5. 高教組と継続的に協議の場を持つこと。



### 女性部・養護教員部

女性部アンケートの結果をもとに、様々な制度や権利が安心して行使できるためにも、代替教員の確保や人員増を訴えました。

○特別支援学校での妊娠補助教員配置について  
「複数配置が必要な場合は相談するよう周知する」

○パワハラ・セクハラについて  
「被害があった時、直接県教委にメールを」

○男女混合名簿の実施について  
「147校中144校実施。引き続き指導する」

○高校入試に関する男女不平等な内規について  
「管理職に確認を徹底させる」

○養護教諭の複数配置について  
「国の定数に準拠。国に改善を要望している」

○会計年度職員にも有給の病気休暇を。  
「国との均衡をはかっているのが難しい」

○養護教諭の泊を伴う学校行事引率について  
養護教諭は学校に残り、看護師派遣を要望しました。

### 組合の活動 県教委交渉

\*  
★  
\*  
★  
\*  
★  
\*  
★  
\*  
★  
\*  
★  
\*  
★  
\*  
★

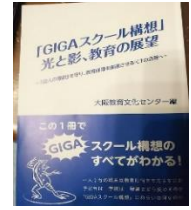
### 従業員組合

#### 年間100万円減額という提案 白紙撤回を求めます！

定数が削減され、さらにコロナ禍で業務が増えている中、県教委は技能労務職に国に準じる新たな給料表を提示してきました。これが実施されると、平均で月5万5千円、年間で一時金を含めると約100万円の大幅な減収になり、到底認められません。

交渉団からは「仕事の士気低下。生活破壊、家庭崩壊に直結する提案だ」「何も悪いことしていないのになぜ？」「住宅ローンや子どもの学費など厳しすぎる」と怒りの声が上がリ、今後確定交渉から切り離して、引き続き協議されることになりました。我々は提案の白紙撤回を求めて、さらに交渉を続けます。皆さん、応援してください。

# GIGA スクール構想で教育はどうなるのか 一人一台端末時代はどこへ向かうのか



11月21日 ひょうご教育のつどい世話人会にて  
田中康寛さん（大阪教育文化センター）講演から学ぶ

ショッキングで耳を疑いたくなるようなお話でした。たとえば大阪の全小中学校では、クラス担任が持ち歩く「ダッシュボード」に、子どもの情報（写真、学習履歴、テスト成績、行動所見、家庭の状況等）がすべてデータ保存され、AIによって常に選別・評価されているというのです。子どもが登校時に自分の端末に「今日の気分は☔（サイアク）」と打ち込むとそれを管理職も覗けるし、今、設立に動き出しているデジタル庁のクラウドに接続保存される。未来が過去に縛られ、子どもの情報を利活用して財界は、企業の採用や処遇にもつなげる。子どもの成績がAIで評価され、最適なドリル提示で民間業者の市場拡張も狙っています。学習指導要領の観点別評価を打ち込む教師もその結果が教師評定にも繋げられます。1人1台タブレットを早期に取り入れたニュージーランド、オーストラリアはPISAの成績が急降下した。

東京大学とNTT データの共同研究で、記憶力や想像力につながる紙媒体の重要性が明らかになっているなどは、注目すべき事実です。

さらに、インターネットの危険性も語られました。なぜGAF Aは巨大企業に急成長したのか。なぜ「ポケモンGO」が無料なのか。データの売買で巨額の富が動いていること、私たちがPCやスマホでポチっとするたびに、多くのデータが紐づけされて流出していることなどを聞いて怖くなりました。海外では、プライバシーの保護を求めて訴訟が起きているそうです。私たちが財界主導で持ち込まれたGIGAスクール構想の本質をしっかりと見定めて、今こそ「参加と共同の教育・学校づくり」に取り組まないと！書籍もぜひお読みください。「GIGAスクール構想・光と影、教育の展望」高教組本部に「書籍希望」とご連絡ください。送付します。

（編集部 Y）

\*\*\*\*\*

## みんなで学ぼう **ひょうご教育のつどい**（詳細は後日発表 ご予約ください）

**2022年1月22日(土)講演:宮口幸次さん「頑張れない子どもたち～コグトシを使った具体的支援」**  
**1月23日(日)分科会オンライン開催 \* 22日はオンラインでも参加できます**

### 「沖縄の痛み 受け取って」話題の本紹介

2021年本屋大賞ノンフィクション大賞に選ばれた

「海をあげる(筑摩書房)」

琉球大学教育学部教授 上間陽子著

「小さな娘のそばで沖縄を生きる痛みを、どうしたら本土の人に伝わるのか」の思いでまとめられ、マスコミでも話題となっています。基地の町で暮らす女性への調査インタビューの数々を「この沖縄の海をあげる」と締めくくられ、そのメッセージに言葉で表現できない思いが胸にこみあげました。

冬休みにぜひ!



### 兵庫憲法集会 メリケンパーク+ライブ配信



総がかり行動兵庫が11.3兵庫憲法集会

10月末の総選挙で改憲勢力が台頭し、来年には国民投票が実施される見込みとマスコミ報道されました。「敵基地攻撃能力」の保有も議論に…。第2次世界大戦のあと、日本が誰も殺されない・殺さない国であり続けられたのは、憲法9条があったからこそ。平和、国民主権、自由と民主主義を守る思いをしっかりと持ちたいものです。